

千里の道も一歩から2

令和5年度
東能勢小中学校
進路通信 No.11
7月18日
発行者:松岡



働くルールについて

7月6日(木)に大阪府商工労働部雇用推進室労働環境課が作成した「働く前に知っておくべき7項目」という冊子を使って「働くルール」について学習しました。

※「働く前に知っておくべき7項目」は下記のURLからもダウンロードできます。
(<https://www.pref.osaka.lg.jp/sogorodo/keihatusahi-refureto/wakmono7.html>)

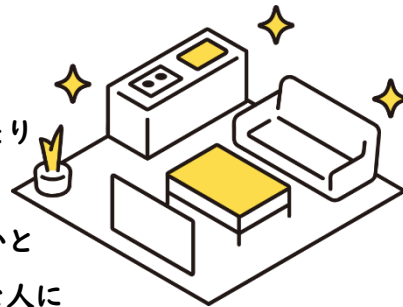
将来、仕事をするとき、「きちんとルールを守っている会社なのか」を見極めて、そして、困ったときに役立てられるように、授業を行いました。将来、みなさんが有意義に働けるように、しっかりと覚えておきましょう。

みなさんが書いたふりかえりを一部紹介します。ぜひ読んでください。

(ふりかえりは一部抜粋しています。)

【ふりかえり】

- ・自分にはまだできていないことがあるから将来社会でちゃんと生きていけるように出来ることを頑張りたいです。
- ・自分のことを自分でするのが大切だと思った。会った人にあいさつをしたり、部屋の掃除をしたり、家の仕事を手伝ったりするのを頑張ろうと思った。体調管理も大切だと分かった。
- ・将来アルバイトを始めたときに、これはおかしいのではないかと思ったり、不満に思ったことがあったら、しっかりといろんな人に相談をしてみようと思った。
- ・大人になるには、キチンとしないといけないと思いました。これからもっと自立するために、書かれてあった、大人としての基本を守りたいと思いました。
- ・「働く」というだけでもたくさんルールがあるんだと改めて認識した。「給料から天引き」という言葉をテレビのドラマ?とかでよく聞くけど、実際それって違法なんだと知った。
- ・身の回りのことに気を付けたり、自分のことは自分ですることは、社会に出るときにとっても大事なことがわかりました
- ・社会人になるには、自分のことは自分ですることが大切だということが分かった。



- ・今は自分のことはまだ、ちゃんとできていないからこれからは、自分のことは自分でやろうと思いました。
- ・将来働くときやアルバイトするとき、報連相や働くときのルールを守っていきたいと思います。
- ・働くとき、法律は知らなかったじゃ済まされない、知っている者の味方だから、契約書などを隅々まで見て確認することが大事だと思った。



アドミッションポリシーが発表されました。

令和6年度 大阪府公立高等学校等アドミッション ポリシー(求める生徒像)並びに学力検査問題の種類並びに学力検査の成績及び調査書の評定にける倍率のタイプが大阪府のHPにアップされました。

(注3) 一般入学者選抜における問題の種類及び特徴

| 種類 | 特徴 | | |
|--------------|---|--|---|
| | 国語 | 数学 | 英語 |
| A (基礎的問題) | 基礎的な内容の文章を正確に理解する力を問う問題や、国語に関する基礎的な知識を問う問題を中心に出題する。 | 基礎的な計算問題を出題するとともに、「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」の基礎的な事項についての理解を問う問題を中心に出題する。 | 【読解】 基礎的な語彙・文法の理解を問う問題とともに、基礎的な内容の英文を読み取る力を問う問題を中心に出題する。 【リスニング】 自然な口調で話された英語からその具体的な内容や必要な情報を聞き取る力を問う問題を中心に出題する。 |
| B (標準的問題) | 基礎的・標準的な内容の文章を正確に理解する力を問う問題を中心に、問われたことについて適切に表現する力を問う問題をあわせて出題する。 | 「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」の基礎的・標準的な事項についての理解を問う問題を中心に出題する。 | 【読解】 基礎的な語彙・文法についての理解を問ううえで、基礎的・標準的な内容の英文を読み取る力を問う問題を中心に出題する。 【リスニング】 自然な口調で話された英語からその具体的な内容や必要な情報を聞き取る力を問う問題を中心に出題する。 |
| C (発展的問題) | 標準的・発展的な内容の文章を正確に理解する力を問う問題とともに、問われたことについて適切に表現する力を問う問題を中心に出題する。 | 「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」の標準的・発展的な事項について、数学的に処理し判断する力を問う問題を中心に出題する。 | 【読解】 標準的・発展的な内容の英文の中から、経路や論理の流れに沿って必要な情報を素早く読み取る力を問う問題とともに、一定量以上のまとまりのある内容を英文で適切に表現する力を問う問題を中心に出題する。 ※問題文は、指示文を含め、すべて英語で構成する。 【リスニング】 自然な口調で話された英語からその具体的な内容や必要な情報を聞き取る力を問う問題とともに、「読む・聞く・書く」技能を統合的に活用する力を問う問題を出題する。 |

* 英語の学力検査は、「大阪版 中学校で学ぶ英単語集(令和4年6月改訂)」から出題します。
* A、B問題のリスニングテストでは、同一問題を使用し、配点は約20%とします。
* C問題のリスニングテストでは、A、B問題と異なる問題を使用し、配点は約33%とします。

(左：一般選抜における問題の種類及び特徴

右：アドミッションポリシーの一部)

公立高校すべてのアドミッションポリシーを進路通信で掲載できません。下記のHPには、すべての公立高校が載っていますので、参考にしてください。昨年度から少し変わっている部分があります。

ご注意ください。

https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/6221/00450741/R06_adomission.pdf

| 学校種別 | アドミッションポリシー | 学力検査問題の種類 | | | | 調査書の評定タイプ |
|------|---|-----------|----|----|----|-----------|
| | | 国語 | 数学 | 英語 | 総合 | |
| 池田 | 本校は、校訓「自主・自律」のもと、世界のリーダーを輩出してきた伝統を引き継ぎ、刻々と変化するグローバル社会の中で、自ら考え、自らを律しながら、新しい価値・文化・産業を創造できる人物を育成します。このため、次のような生徒を求めています。 1) 自らの可能性を信じ、将来の進路実現に向けて熱心に学習に取り組む生徒 2) 論理的な思考力や、自分の意見を的確に表現する力を有する生徒 3) 部活動等に積極的に取り組み、スポーツや文化・芸術等の分野で力を伸ばしたい生徒 4) コミュニケーション能力の向上に努め、身に付けた語学力等を生かして、広い世界で活躍する意欲のある生徒 | 一般 | C | B | C | I |
| 渋谷 | 本校は、調和のとれた広い視野と総合的な判断力を持つ個人を育むことを教育の基本に掲げています。学習面では、基礎基本を大切にしながら、進路希望に応じた授業を展開しています。部活動・行事にも力を入れており、将来、地域で活躍することができる人材を育成します。 1) 向上心を持って学習に取り組む、積極的に英語に関する検定や漢字検定等の資格取得をめざす生徒 2) 部活動に所属し、主体的に活動しようとする生徒 3) 自主的精神をもち、将来への目標をもって自ら進路を切り開くことができる生徒 4) 学校行事等において、高い規範意識をもち、無印のなかで仲間とともに積極的に行動し、リーダーシップを発揮できる生徒 5) 社会に貢献しようとする強い意欲をもってボランティア活動や地域活動等に積極的に取り組む生徒 | 一般 | B | B | B | II |
| 桜塚 | 本校は、地域に貢献し世界を舞台に活躍する人材の育成をめざしています。そのために、様々な取組を通じて生徒の学ぶ意欲を向上させ、確かな学力を身につけ、知・徳・体のバランスのとれた人間性を育み、人間力を磨いていきます。そして、地域連携や国際交流を行い、広い視野を持ったグローバルリーダーを育成することを目標としています。本校の特色を理解して、高い志と夢を実現するための努力を惜しまない生徒を求めます。 1) 本校に入学するにあたり具体的な目標があり、入学後はその実現に向けて、日々切磋琢磨し、努力を継続できる生徒 2) 本校の専門コース制を理解し、英語によるコミュニケーション能力を磨くための資格取得や国際交流に取り組むなど、将来的に国際社会で活躍するグローバルリーダーにもなる意欲を持つ生徒 3) 規則正しい生活ができ、学習を中心として、学校行事、地域との交流、部活動等にも積極的に参加し、中学時代に成果をあげた経験がある生徒 4) 文理問わず様々な分野において強い興味・関心を持ち、探究活動に意欲的に取り組む生徒。また、中学時代に成果をあげた経験がある生徒 | 一般 | B | B | B | I |
| 豊島 | 本校は、普通科専門コース設置校として、第2学年から、普通科の文系・理系の他に、「スポーツ」「情報・芸術」「インターナショナルコミュニケーション」の3つの専門コースが設置されています。そのことにより、より多様な生徒の進路実現に向け、『自らの進路を切り開いて自己実現できる力』『興味関心を枝に高める力』『社会として世界で活躍できる力』を育んでいます。本校志望の意欲が高く、本校の特色をよく理解し、豊島高校生として自覚と誇りを持って行動できる生徒を求めます。 1) 自分自身の進路を自ら考え、将来の夢に向かって日々努力を続ける生徒 2) 中学校で学校行事や部活動、地域交流に積極的に参加した経験があり、本校に入学後もこれらの活動を継続する意欲のある生徒 3) 規則正しい生活習慣が身に付いており、社会的な規律に基づき高校生活を送ることができる生徒 4) 互いの違いを認め合い、豊かな人間関係を構築できる力を持ち、高校生活において仲間とともに成長しようとする意欲のある生徒 | 一般 | B | B | B | II |